

平成27年度行政事業レビューシート(厚生労働省)

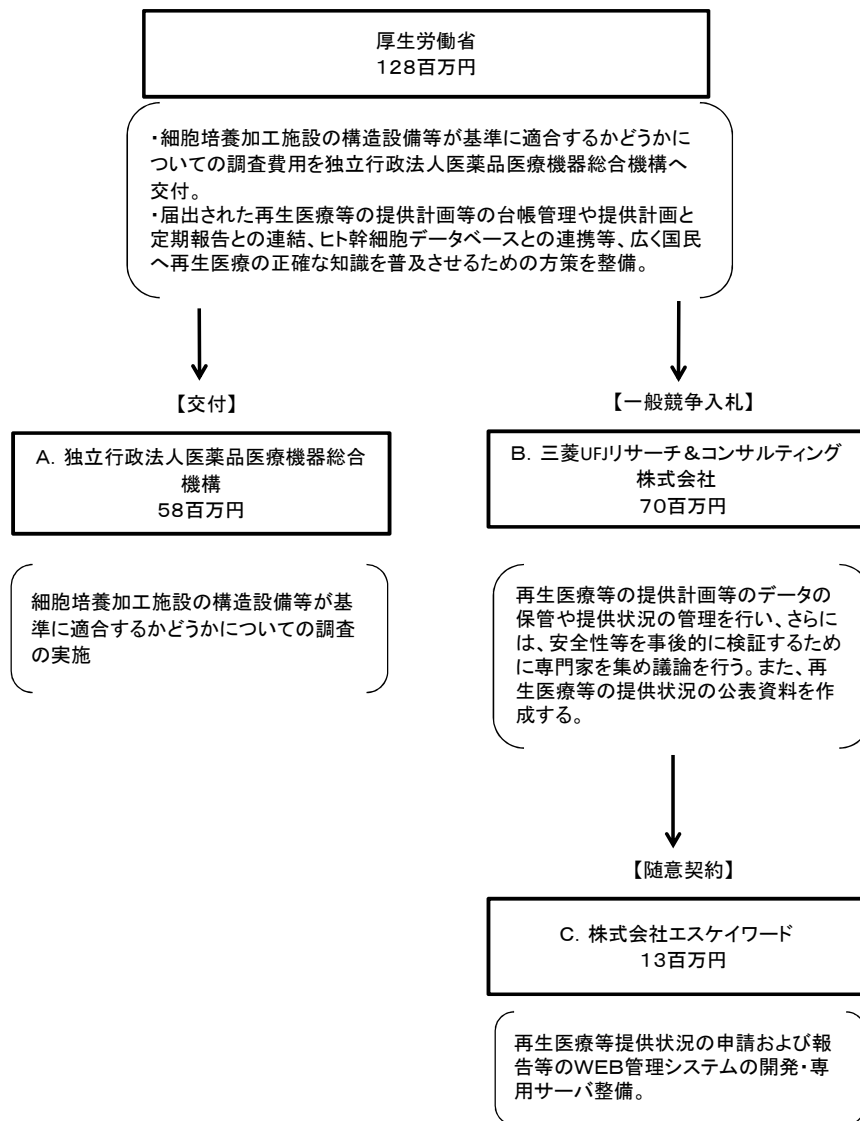
事業名	再生医療促進事業費			担当部局庁	医政局		作成責任者			
事業開始年度	平成26年度	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	研究開発振興課		課長：神ノ田 昌博			
会計区分	一般会計			政策・施策名	1-8-1 革新的な医療技術の実用化を促進するとともに、医薬品産業等の振興を図ること					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—			関係する計画、 通知等	日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定) 再生医療等の安全性の確保等に関する法律 (平成25年法律第85号)					
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	再生医療については、患者(国民)の期待が高い一方、実用化に際しての安全性に課題があった事を受け、平成25年度に再生医療等の安全性の確保等に関する法律が公布され、平成26年度に施行された。本法の施行に伴い、各医療機関等には再生医療等提供計画等の書類の提出が義務づけられることとなったため、当該書類等の作成支援を行うポータルサイトの構築・運営及び提出された提供計画等の情報を長期的・多角的に把握し、広く国民へ正確な知識を普及させるとともに、施行状況等を確認し、法律の規定を検討する際の資料とすることを目的とする。									
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	○細胞培養加工施設許可調査事業 細胞培養加工施設の構造設備等が基準に適合するかどうかについて調査するための体制整備を行う。 ○再生医療等提供情報管理委託事業 再生医療等の提供計画が厚生労働省に届け出された後の提供計画等の台帳管理、また長期的に再生医療等の提供状況を把握できるよう提供前に届け出された提供計画と再生医療等の提供後の定期報告とを連結する仕組みの構築とともに、ヒト幹細胞情報を集約しているヒト幹細胞データベースと連携させ、広く国民へ再生医療の正確な知識を普及させるための方策を整備する。また、施行状況等を確認し、法律の規定を検討する際の資料を作成する。 ※補助率 100%									
実施方法	委託・請負、交付									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	—	—	140	122				
		補正予算	—	—	—	—				
		前年度から繰越し	—	—	—	—				
		翌年度へ繰越し	—	—	—	—				
		予備費等	—	—	—	—				
		計	0	0	140	122	0			
	執行額		—	—	128					
	執行率(%)		—	—	91%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標			単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 31 年度
	平成31年度に細胞培養加工施設の許可及び認定件数を50件まで引き上げる		細胞培養加工施設の許可及び認定件数		成果実績	件	—	—	0	
					目標値	件	—	—	1	50
					達成度	%	—	—	0%	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標			単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 31 年度
	平成31年度に再生医療等提供計画、認定再生医療等委員会及び細胞培養加工施設(届出)の認定等の件数を3,000件まで引き上げる		再生医療等提供計画の届出件数、認定再生医療等委員会の認定件数及び細胞培養加工施設(届出)の届出件数		成果実績	件	—	—	5	
					目標値	件	—	—	5	3,000
					達成度	%	—	—	100%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	細胞培養加工施設への実地調査件数			活動実績	件	—	—	7		
				当初見込み	件	—	—	5	10	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	再生医療等提供計画、認定再生医療等委員会、細胞培養加工施設(届出)の認定等の件数			活動実績	件	—	—	5		
				当初見込み	件	—	—	5	2,000	
単位当たり コスト	算出根拠				単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	単位当たりコスト X:「執行額」 Y:「細胞培養加工施設数への実地調査件数」			単位当たりコスト	円	—	—	8,258,857	5,781,200	
				計算式	X/Y	—	—	57,812,000/7	57,812,000/10	

単位当たり コスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	単位当たりコスト = X / Y		単位当たり コスト	円	-	-	16,285,200	32,175
	X:「執行額」 Y:「再生医療等提供計画数、定再生医療等委員会 数及び細胞培養加工施設(届出)の認定等の件数」		計算式	X/Y	-	-	81,426,000 / 5	64,350,000 / 2,000
平成 27・ 28 年度 予算 内訳 (単 位: 百万円)	費 目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	医薬品等試験調査委託費	58						
	独立行政法人医薬品医療 機器総合機構審査等勘定 運営費交付金	64						
	計	122	0					

事業所管部局による点検・改善						
	項 目		評 価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	再生医療は迅速な実用化が求められており、国が主体的に取り組むよう求められており、国費を投入すべき。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	再生医療は迅速な実用化が求められており、国が主体的に取り組むよう求められており、民間に委ねることはできない。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	再生医療は迅速な実用化が求められており、国が主体的に取り組むよう求められていることから優先度が高い。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	総合評価入札で選定しており、妥当。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	必要最低限の経費のみを予算計上している。		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	最小限の費用で効果的な成果を見出せた。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	必要最低限の経費のみを支出している。		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業内容を達成するため、必要な経費のみの計上と考える。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）		-			
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	必要のない作業を行わないよう、事業者とは事業の方向性等について定期的に打ち合わせを行っている。		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	想定したとおりの成果実績となっている		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	国が主体的に取り組むことにより、再生医療の迅速な実用化を図ることができるため、効果的な手法である。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	見込み通り事業を実施できた。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	法律に規定する認定等に関する業務において活用している。		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）			類似事業では、国内におけるヒト幹細胞研究の実態調査や海外での再生医療等に係る指針の整備状況を調査し、再生医療推進のための企画・立案、ヒト幹細胞の情報データベースの構築、再生医療実用化研究実施拠点の整備等を実施しており、本事業とは役割が異なるため、適切な役割分担となっている。		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名			
	厚生労働省医政局	230 234	ES細胞・iPS細胞臨床研究指针对策費 ヒト幹細胞情報化推進事業			
	厚生労働省医政局	237	再生医療実用化研究実施拠点整備事業			
点検・改善結果	点検結果	平成26年度は再生医療等の安全性の確保等に関する法律が施行されたこともあり、医療機関が法律に基づいて書類を提出する際には本事業により作成したポータルサイトが必要不可欠となっている。また、細胞培養加工施設への実地調査についても、当初見込みどおり調査を行う事が出来た。今後も再生医療の実用化に資するよう適切な予算措置をしていきたい。				
	改善の方向性	平成27年度には法律の経過措置期間が終了することに伴い、医療機関等からより一層の再生医療等提供計画等の提出が見込まれることから適切な事業の実施に努めていきたい。				
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-	
平成25年度	-	平成26年度	新26-022			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」)
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

[illegible]

	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	独立行政法人医薬品医療機器総合機構	細胞培養加工施設の構造設備等が基準に適合するかどうかについての調査の実施	58	-	-

B

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社	再生医療等の提供計画等のデータの保管や提供状況の管理を行い、さらには、安全性等を事後的に検証するために専門家を集め議論を行う。	70	3	86%

C

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社エスケイワード	再生医療等提供状況の申請および報告等のWEB管理システムの開発・専用サーバ整備	13	随意契約	-